

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

# 三春わが街

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

## ■コミュニティだより

VOL. 83 (年4回発行)

■発行日 平成29年 3月31日  
 ■発行 三春まちづくり協会  
 ■編集 三春まちづくり協会広報部会  
 三春町大字貝山字泉沢100-1 (旧若駒寮)  
 TEL/FAX (62) 3988

### 「出前懇談会の開催」

— 町の課題をみんなできえよう —  
 「今年の滝桜を中心とした三春町の観光対策について」

二月十四日、三春交流館に於いて出前懇談会が開催されました。三春町には、年間二十万人超の観光客が訪れる「三春滝桜」を筆頭に豊かな自然資源や歴史・文化資源がありますが、通年を通じた観光客の訪れに至っていない。今後、町では活力ある地域経済を確立していくため、観光振興をまちづくりを支える重要分野として位置づけ、取り組みの指針として「三春町観光ビジョン」を策定し施策展開を考えている。そこで今回の懇談会は、「平成二十九年度春の観光対策について」をテーマとして懇談いたしました。産業課商工観光グループからの説明の後、懇談に入り三春町の魅力を掘り出し、町を活性化し人を呼び込むためにはどうすればいいのか、参加された方々により、活発な意見がかわされ有意義な懇談会となりました。説明のあった項目の概要は次のとおりです。

#### 【平成二十九年度春の観光対策について】

- 観光対策について
  - ① 滝桜観光対策
    - 対策期間
      - ・ 四月一日(出)～三十日(日)
      - (開花状況により変更有)
      - ・ 午前六時～午後六時
      - (ライトアップ実施期間は午後九時まで)
    - ② ライトアップ実施期間
      - ・ 四月八日(出)～十六日(日)
      - の九日間。(開花状況により変更有)
      - ・ 予備日八・九日、二十二・二十三日。
    - ③ 無料シャトルバス運行期間
      - (町営運動場⇄滝桜)
      - ・ 四月十五日(出)・十六日(日)
      - (開花状況により変更有)
      - ・ 予備日八・九日、二十二・二十三日。
    - ④ 臨時バス運行期間(福島交通自主運行)
      - ・ 運行期間調整中であり、例年どおり開花期十日間程度運行予定。
      - ・ 料金・高校生以上千円(観桜料含む)中学生七百元、小学生三百五十円
    - ⑤ JR臨時列車運行計画
      - ・ 運行期間調整中であり、例年どおり開花期十日間程度運行予定。
  - ⑥ 観桜料徴収
    - ・ 三〇〇円/人(中学生以下無料 ※開花後から葉桜になるまで徴収。観桜料納入者へ滝桜パンプレットを配布。
  - ⑦ 交通規制
    - ・ 滝桜周辺の混雑緩和のため、交通規制を行うが、観光バス・タクシー等は優先道路を確保。
  - ⑧ 案内看板
    - ・ 船引三春IC・郡山東ICから案内看板を設置し、国道二八八号バイパスの混雑緩和対策を実施。
  - ⑨ 集合売店
    - ・ 売店敷地のレイアウトの変更により、昨年よりも出店数増を検討中。
  - ⑩ その他
    - ・ 中心市街地の観光客へのおもてなしとして、ボランティア団体等(観光ガイドの会、さくらの会等)による観光案内の依頼。
- 三春春まつり
  - ① 趣旨
    - ・ 三春滝桜をはじめ、四月と五月にかけては多くの観光客が三春町を訪れる。さらに多くの観光客の誘致を図ることを目的とし、町が活気づくこの約二ヶ月間を三春春まつりとし、この期間内に町内で開催される行事を、「三春春まつり」と位置づける。
  - ② 期間
    - ・ 四月一日～六月十八日
    - ※最終日は、三春町歴史民俗資料館企画展の終期と同日とする。
  - ③ 三春春まつりの範囲
    - ・ 四月と五月の期間に三春町内の各種団体が開催する行事、水芭蕉・桜・カタクリの開花時期などを、「三春春まつり」参加事業として捉える。観光客が訪れるであろう、またはPRをすべき観光資源を広く周知する。

#### ④ 事業内容

町及び関係団体が連携して、「三春春まつり」のチラシ等を作成し、観光PRを行う。さらに参加してもらう各種団体の行事PRも含め、団体の育成を目指す。



#### ◆懇談会の主な意見、質問と回答

- Q 観桜料の徴収という言い方は取り立てるといふ意味もあり、イメージが良くないと思うがどうでしょうか。
- A 観桜料は条例で決まっている。徴収では税金等をイメージされるので言い換えが出来ないか検討したい。
- Q バイパスが土曜日、日曜日に渋滞が激しく帰宅するのに支障をきたしている。渋滞対策として駐車場入場ゲートを増やしてはどうか。
- A 大駐車場(約800台収容)が満車となり、駐車待ちで渋滞が発生している状況です。無料シャトルバスへの誘導を徹底したい。
- Q 素通りされている中心市街地に観光客を誘導するPRを工夫しては。
- A 現地観光案内コーナーで春まつりの事業等をPRしている。また観光協会のホームページをリニューアルし情報をタイムリーにお知らせし、町内に観光客を呼び込みたい。
- Q 老木である滝桜のライトアップは樹勢に影響はないのでしょうか
- A 学術的なことを専門家に相談し、大丈夫という判断を頂き実施してきま

### 平成29年度 春まつり期間の主な事業(予定)

期 間	行 事 名	場 所	主 催
4月1日～30日	三春桜まつり (三春滝桜観桜期間)	三春滝桜	町・三春まちづくり公社
4月初旬	真照寺水芭蕉見頃	真照寺	真照寺
4月初旬～下旬	山田カタクリの里まつり	カタクリの里	山田カタクリ愛好会
4月初旬～6月下旬	三春駅 桜かざり	三春駅	三春町婦人会
4月8日～6月18日	平成29年春季企画展 「三春が生んだ建築家 大高正人展」	三春町歴史民俗資料館	三春町歴史民俗資料館
4月9日	三春春のおどり	三春交流館まほら	三春町舞踊団体連絡協議会
4月15日	愛姫行列	中心市街地	愛姫行列実行委員会
4月15日	桜歌謡祭	三春交流館まほら	桜歌謡祭実行委員会
4月22日	芸能さくらまつり	三春交流館まほら	芸能さくらまつり実行委員会
5月5日	稚児行列	中心市街地	三春各宗寺仏教和合会
6月3日～4日	お城山まつり	お城山	お城山まつり実行委員会



した。天然記念物でありますから定期的に樹木医の先生に診て頂き影響がないことを確認しています。

## 城下町・三春中心街散策路の紹介 ⑤

### ～ 二の丸散策路 ～

地域部会 鈴木 武

県道門沢三春線の三春町役場から約200メートル南町に向かって、保健福祉センター脇の急な坂道を上り三春城（舞鶴城）跡の西側にある二の丸跡周辺を歩く散策路である。



本丸（標高400m程度）と二の丸は町道で左右に分かれます。二の丸に行く前に児童公園の石段の反対側の本丸側の土手を見て頂きたいのですが、アジサイに隠れて見えづらいかも知れませんが、この地層をよく見てください。地層が3層になっていることにお気づきのことと思いま

す。なぜでしょう。三春町周辺の地質は阿武隈山地に広く分布する、主として中生代白亜紀に生成した花崗岩の分布地域であり、基盤岩として分布しています。此处で見られる花崗岩は黒雲母と比較的粒子の大きい石英を含むことを特徴とする新期花崗岩と呼ばれています。標高360～370m付近には、平坦面を形成して砂礫及び砂層が分布しています。更に、その上には厚さ20m程度の高溶結擬灰岩が急崖をなして分布しています。この溶結擬灰岩の分布域は、城址付近にのみ見られ、周辺より高さが20m程度高い狭いピークをなしているのが特徴です。この砂礫層と擬灰岩層からなる地層は、「白河層」と呼ばれています。白河層の中の砂礫層を河川によって作られた段丘堆積物と考えたときに、現在の河道と比べて比高差が70m以上ある高い所に段丘堆積物があるということは、白河層の年代（110万～190万年と推定）と隆起量（110～200mと推定）から計算すると、概ねその隆起速度は、1m/10,000年オーダーとなり、阿武隈山地の西縁部のゆるやかな隆起を実証する代表的な露頭であり、三春町周辺の地形地質の生成の歴史を知る上で重要なものとなっています。こ

のお城山は平地が隆起して出来たお山だということが解ります。お城の歴史とともに、要塞としての歴史を知るためにも破壊することなく大事に保存していきたいですね。話が逸れてしまいましたが、本丸は標高407.7mの丘陵頂上、一段低い西側に二の丸があります。二の丸南が表門、北側が裏門跡で、四周急崖を数多く平場・帯廊が巡っている最も長大な標高370mレベルの帯廊まで中世城館として使用されたものと思われま。二の丸は三春城最大の郭で本丸の裏門とは二層構造で渡り櫓ともよばれ二層目を通り抜ける構造であったようです。16世紀末に火災に遭い、大規模な復旧工事によって平坦部は倍ほどに広げられ、永正子の年の田村義頭三春城入城を迎えています。



### 【きれいな川と橋と河川敷】

橋と河川敷  
日下部三枝さん

昨年、桜川上流工区が完成しました。彼方此方に岩があり、工事が難航し、完成したところには河川敷の草がガードレールからはみ出してしまいました。せつかくきれいになった川と橋にとつてマイナスの印象を与えたのではと、河川敷毎に草をとり花を植えてみるのほどうかと町建設課へ相談したところ、「背の低いものであれば大丈夫、予算はあるのでやってみてください」とのことでした。最初に、清水橋と、まんね橋間の河川敷に植えようと、ご近所の女性の方と草取りをしました。ちょうどそこに新町婦人会の会長さんが通りかかり「声をかけてくれたらいつでも手伝うよ」と心強い言葉をかけてもらいました。後日、議会の「桜川河川改修対策特別委員会」での桜川視察時に委員長さんへ花の植栽の件を話したのち、婦人会会長さん、ご近所の会員さんや地区の皆さん達で、町で用意してくれた花を二十分足らずで植えました。



初めての試みなので河川敷の広さの割に花の数が少



なく、植える場所が余ってしまい、暖かくなってから残りを植えようと思っております。また、この場所の草取りの際、草が残って次の日に続きをしようとしたら、どなたかがきれいにしてくださったことがありました。心から感謝！でした。十二月の花植えでしたので根付くかどうか心配でしたが、暖かい日が続いたからか、一度花が終わったものを植えたのですが、きれいな花を咲かせてくれました。

また桜橋のそばの河川敷も大分草が伸びていたので抜いていたところ、近くの人「とった草は俺が処分するから」と提供してくれて肥料袋数枚に草を入れておくって行って処分してくれたので大助かりでした。春らしくなったら、新町婦人会の会長さん共々、近くの会員さんや地区の皆さんと、この河川敷にも可愛い花を植えたいと思っています。町建設課でも花やプランターなどを協力くれますので、花を愛でながら気が付いたときは草を抜き、いつまでもきれいな川と橋と河川敷にしていけたらと願っております。

### 【街並部会の活動について】

街並部会 渡辺勝雄さん

街並部会は、石柱設置と研修視察・勉強会等を中心に活動しています。勉強会は、主に町名や町内の地名の謂れ等について研修しています。

今年「山中」について地元の佐久間信次先生を講師に行いました。郡山市教育委員会発行の「郡山市の文化財」や三春町史の記述を中心に資料を準備して頂き研修しました。太元師明王は、永正元年田村義頭の三春移城に伴い三春城下に移され領内総鎮守とされました。いづどのような順序で現在地に移ってきたのか明確でないこと、現在の郡山市田村町山中本郷から移されたこと、それに伴い門前町が形成され、そこを山中町としたことなどを勉強しました。桜川の河川改修と道路拡幅工事に伴って移転することになった石柱「山中」には、「太元師明王がここに遷宮される前に所在した山中村（現郡山市守山町山中）の名を門前町につけ山中町とした」と刻むことにしました。



現在町内には三十四基の石柱が設置されています。街並部会では、毎年拓本ラリーを実施していますので、皆さんも参加してみてください。

### 編集後記

冬という長いトンネルを抜けると、待ちに待った春です。三春には、天然記念物の滝桜だけでなく、すばらしい桜がいっぱい有ります。通称お城山という舞鶴城跡地の桜もなかなかの物です。山頂から町中を見下ろすと、いたるところに桜が咲き誇っていて、町中が夢と桜色に染まる気がします。▼桜は眺めるもよし、食べるのもよし。花は塩漬けにして桜湯にして飲むもよし、クッキーなどの菓子に混ぜてもよし、料理のかざりはもちろん桜飯など食卓が桜色に染まること請け合いです。桜は人々の心をワクワクとさせる気がします。▼三春駅・環境創造センター・福島ガイナックス・田園生活館を経由する町営バス（三春の里コース）が四月一日より運行されます。最近一本の木というより桜並木が人気があるようですが、このバスを利用して町内の其処かしこに咲いている桜を見る観光客が増えています。そのことが町中の賑わいにつながってもらえるといいですね。▼六月三、四日には城山まつりが開催されますが、まちづくり協会の皆さんが毎年春と秋と手入れしているお城山のアジサイも見に行きませんか。（渡邊和江）

コミュニティだより  
「三春わが街」第八十三号  
発行日 平成二十九年三月三十一日  
発行 三春まちづくり協会  
編集 三春まちづくり協会  
広報部 会  
三春町大字真字第1001  
(六二) 三九八八